

第 115 回日本繁殖生物学会大会

開 催 趣 意 書

－ 協賛・展示等のお願い －

公益社団法人 日本繁殖生物学会

第 115 回大会会長 田中 智 （東京大学大学院農学生命科学研究科）
事務局長 杉浦 幸二（東京大学大学院農学生命科学研究科）



SOCIETY FOR REPRODUCTION AND DEVELOPMENT

ご挨拶

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より公益社団法人 日本繁殖生物学会の活動に格別のご理解とご支援を賜り深謝申し上げます。

さて、このたび弊社では、2022年9月11日（日）から14日（水）までの4日間の予定で、東京大学弥生キャンパスにおきまして第115回となる学術大会を開催することとなりました。

日本繁殖生物学会は昭和23年に家畜繁殖研究会として設立されました。我が国における家畜繁殖学および生殖生理学の研究とそれらの成果普及に関する学術団体として70年以上の歴史があり、国際的にも家畜繁殖・生殖研究の先導的役割を果たしております。会員数800名足らずの学術団体ですが、その研究分野は、ライフサイエンスの最先端研究を推進する生殖生物学の基礎的な知見を提供し、人工授精、受精卵移植、遺伝子改変動物やクローン動物の作出といった生殖工学や、内分泌攪乱物質の生殖毒性などに至る、幅広い領域をカバーしております。詳細については、弊会ホームページ http://reproduction.jp/NewHP/Meeting_J.html に掲載しておりますのでご覧ください。

第115回大会でも、口頭発表形式とポスター発表形式での一般講演、口頭発表形式での優秀発表賞応募講演、教育講演、シンポジウム、若手企画シンポジウムなどを行います。また、9月11日には市民公開講座「体外で卵子と精子がつくられる未来」を開催し、iPS細胞から生殖細胞を作り出す最先端の科学技術を現実のものとした繁殖生物学の基礎研究の貢献や、残された課題などを一般市民・中高生に発信し議論する場を設ける予定です。企業展示・シンポジウム等に参加いただける企業の方々にとっても、第一線で活躍する研究者の成果を十分に吸収していただくとともに、貴社製品の情報を効率的に発信していただける有意義な場所になると考えております。

東京で開催される本大会には、全国から400人程度の参加者があるものと見込んでおります。しかし弊会は学生を含む基礎系の若手研究者が多く、会費や年会費をできるだけ低く抑えていることなどから、それを補うべく資金調達に苦慮しており外部からの収入に頼らざるを得ない状況にございます。また、いまだ先行き不明な新型コロナウイルスの感染拡大を勘案し、ハイフレックス形式での実施体制を整えるために例年以上の費用が見込まれています。本会の内容を充実させ、その学術的・社会的効果をより大きなものにするために、各方面からのご支援、ご協力を賜りたく考えております。諸団体、諸企業からの浄財は、大会の準備・運営および会の関連行事などの費用に充当させていただきます。つきましては、本学術大会の趣旨にご賛同いただき、別紙の各種協賛（寄付金、各種広告）にご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のますますのご繁栄を祈念申し上げますと同時に、失礼ながら書中にて謹んでお願い申し上げます。

謹白

2022年3月吉日

公益社団法人 日本繁殖生物学会 第115回大会

会 長 田中 智（東京大学大学院農学生命科学研究科）

事務局長 杉浦 幸二（東京大学大学院農学生命科学研究科）



第115回日本繁殖生物学会大会 開催概要

会議名称：第115回日本繁殖生物学会大会

会 期：2021年9月11日（日）～14日（水）

会 場：東京大学農学部 一条ホール、8番教室

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

参加予定者：約400名（畜産獣医学研究者、獣医師、医師、胚培養士、その他）

大会会長 田中 智（東京大学大学院農学生命科学研究科）

事務局長 杉浦 幸二（東京大学大学院農学生命科学研究科）

事務局：第115回日本繁殖生物学会大会事務局

Tel:03-5841-5195（杉浦） Fax:03-5841-5621

E-mail: aks@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

- 日 程：11日（日） プログラム委員会、広報委員会、表彰選考委員会、編集委員会、
常務理事会、理事会、市民公開講座「体外で卵子と精子がつくられる未来」
- 12日（月） 優秀発表応募講演（口頭）、評議委員会、男女共同参画推進セミナー、
若手企画シンポジウム、一般講演（口頭）
- 13日（火） 主催校企画シンポジウム、教育講演、一般講演（口頭およびポスター）、
総会（優秀発表賞授与を含む）、学術賞・技術賞受賞記念講演、
研究交流会（懇親会）
- 14日（水） 一般講演（口頭およびポスター）

* 対面とオンラインとのハイフレックス方式（口頭発表：対面、ポスター発表：オンライン）での開催を予定しております。



第 115 回日本繁殖生物学会大会 協賛募集要項

以下の協賛としてのご協力を何卒お願い申し上げます。

(1) 協賛寄付金 (1口 10,000 円)

複数口でのご協力を頂けますと幸甚です。

協賛社は講演要旨集に社名を掲載いたします。

(2) 講演要旨集広告掲載

A4・1頁 40,000 円

お申し込みメールに広告原稿の PDF ファイルを添付してご送付ください。

講演要旨集は印刷ではなく電子版のみ作成し、学会参加者に配布する予定です。

(3) 広告動画放映料 50,000 円

貴社の活動や商品などの紹介動画をお預かりし、休憩時間などに会場にて放映いたします。

動画は 3-5 分のものを MP4 形式でご提出ください。詳細はお申し込み後にご連絡申し上げます。

(4) バナー広告掲載料 50,000 円

大会ホームページ上にて、貴社のバナー広告を掲載いたします。トップページに配置する予定です。5 月初旬からお申し込み順に随時掲載いたします。詳細についてはお申し込み後にご連絡申し上げます。



お申し込み方法：

ご協力をいただける場合は、各申込書に必要事項をご記入の上、2022年7月6日までにE-mailにて下記事務局へお送りください。

第115回日本繁殖生物学会大会事務局

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科応用動物科学専攻

杉浦 (E-mail : srd_2022-group@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)

お支払い方法：

協賛寄付金、広告料などのご送金は下記の口座へ、お振込みください。

入金確認後、領収書をお送りします。

ゆうちょ銀行からご送金の場合

公益社団法人 日本繁殖生物学会

シヤ)ニホンハンショクセイブツガッカイ

※「ヤ」は大文字

記号：10110

番号：97748801

ゆうちょ銀行以外の金融機関からご送金の場合

ゆうちょ銀行

店名：〇一八 (読み ゼロイチハチ)

店番：018

預金種目：普通預金

口座番号：9774880



協賛寄付申込書

第115回日本繁殖生物学会大会

会長 田中 智 殿

学会開催の趣意に賛同し、第115回大会日本繁殖生物学会開催費として
下記金額を寄付いたします。

金 _____ 円也

年 月 日

貴社名

印

代表者役職 および 氏名

ご担当者部署/氏名

ご住所〒

Tel:

Fax:

Email:

お振込予定日 令和 年 月 日 頃



広告掲載申込書

第115回日本繁殖生物学会大会

会長 田中 智 殿

第115回日本繁殖生物学会大会の講演要旨集への広告掲載を以下の通り申し込みます。

年 月 日

貴社名

印

代表者役職 および 氏名

ご担当者部署/氏名

ご住所〒

Tel:

Fax:

Email:

その他ご希望事項



広告動画放映申込書

第115回日本繁殖生物学会大会

会長 田中 智 殿

第115回日本繁殖生物学会大会での広告動画放映を以下の通り申し込みます。

年 月 日

貴社名

印

代表者役職 および 氏名

ご担当者部署/氏名

ご住所〒

Tel:

Fax:

Email:

その他ご希望事項



バナー広告掲載申込書

第115回日本繁殖生物学会大会

会長 田中 智 殿

第115回日本繁殖生物学会大会ホームページ上でのバナー広告の
掲載を以下の通り申し込みます。

年 月 日

貴社名

印

代表者役職 および 氏名

ご担当者部署/氏名

ご住所〒

Tel:

Fax:

Email:

その他ご希望事項

